

16 上末吉地区



1. 第4期計画策定（令和3年度～7年度）



まわりが見える住みよいまち 上末吉

目標1 既存の行事や活動を充実させて、世代をこえたつながりをつくろう

■5年間の具体的な取組

- ①子育て世代、高齢者など、同年代だからできるつながり、仲間づくりを大切にし、馴染みのある行事やスポーツイベントで、ひとりでも多くの「仲間」ができるよう工夫しよう。
- ②さまざまなアイデアで活動の場を増やし、交流だけでなく、防犯や閉じこもり・引きこもり防止対策にもつなげよう。
- ③地域の組織や団体を活性化させ、新たな担い手をみつけよう。
- ④まちの情報発信やフレイル予防（介護予防*）、見守りなどに家族から中高生へ、中高生から家族や友人・知人に広がるよう掲示板や回覧板、SNS**などを活用していこう。



ほんぼこりん広場



グラウンドゴルフ大会

*：高齢者のフレイル（虚弱）を予防する事。**SNS：ソーシャル・ネットワーク・サービス

交流 多様な主体	支えあい 見守り	健康
人材		
相互理解		
場・機会		

区計画とのつながり

目標2 日頃の交流を深めよう

■5年間の具体的な取組

- ①清掃やお祭りなどの地域行事の機会を活かして、多世代交流を深めよう。
- ②案内・掲示などでの周知だけでなく、電話やメモなども活用しながら積極的にコミュニケーションをとろう。
- ③SNS**の活用や地域行事に可能な範囲で協力できる仕組み（サポーター登録制度）など、若い世代や男性が参加しやすい仕組みづくりを考えよう。
- ④子ども会、シニアの団体、婦人部などが日頃から情報共有し、それぞれの行事を活かして交流する機会をつくろう。



高齢者会食会 やよい会



コロナ禍ではお弁当に変更

上末吉5丁目のHP



交流 多様な主体	支えあい 見守り	健康
人材		
相互理解		
場・機会		

区計画とのつながり

目標3 気軽なあいさつから、見守り・支え合いの輪に広げよう

■5年間の具体的な取組

- ①ウィズコロナに対応した見守り活動をするために、区役所・区社協・ケアプラザと情報を共有し、連携しよう。
- ②既存の見守り活動をしている団体とのつながりを深めよう。（若い世代への働きかけが重要）
- ③発災時、自助・共助を軸とした実現できる計画をつくろう。



防災訓練（段ボールベッド）

交流 多様な主体	支えあい 見守り	健康
人材		
相互理解		
場・機会		

区計画とのつながり

2. これまでの取組について

<第3期計画の主な取組内容（平成28年度～令和2年度）>

交流を深め、ささえあう、住みよい上末吉地区を目指して

- 目標1 既存の行事や活動を充実させて、世代をこえたつながりをつくろう
 目標2 日頃の交流を深めよう
 目標3 日頃の交流を、見守り・支え合いの輪に広げよう

○平成28年度～平成30年度

「地域の見守りや支え合いの輪を広げる」ことに焦点をあて、要援護者名簿の情報共有方式について協定締結を行い、町会毎に名簿登載者の把握方法や見守り活動の体制づくりなどを共有しました。更に、名簿登載情報をマップに落とし込み「見える化」を図っている町会より、情報提供をいただき、活発な意見交換が行われました。

○令和元年度～令和2年度

- ・第3期計画 目標1～3の取組みについて、ワールドカフェ方式を用いたグループワークを実施し「今、やっていること」「ちょっと気になっていること」「これからできそうなこと」に分類し、振り返りを行いました。
- ・特に「情報発信」がキーワードとなり、広報の工夫や世代の違う人を介して情報共有できる仕組みの必要性が話し合われました。



避難所運営訓練

<第4期計画策定に向けて>

○「上末吉あいねっとの会」における意見

令和3年度 第1回あいねっとの会（6月）開催

- ・コロナを経験し、地域におけるつながりの重要性が再認識されました。
- ・ウィズコロナに対応した見守り活動や、防災対策などを第4期計画に含める事を確認しました。

令和3年度 第2回あいねっとの会（9月）【縮小開催※】

- ・「地域をつなぐために、今までとは違う方法を考えていかななくてはならない。異世代をつなぐ方法のひとつとしてICT（情報通信技術）は、やっていかななくてはならない時代になっている。（参加者意見より）」

令和3年度 第3回あいねっとの会（11月）開催

- ・キャッチフレーズの「まち」の文字は、広い世代に親しみやすい計画になって欲しいとの願いから、読みやすいひらがな表記とする。

※縮小開催：コロナウイルス感染対策として、参加人数を各町内会長、計7名に縮小



令和3年6月30日
「上末吉あいねっとの会」



○令和3年度「上末吉あいねっとの会」構成メンバー

上末吉地区各町会長、各町会民生委員、保健活動推進員会 会長、老人クラブ連合会 会長
 上末吉地区社会福祉協議会 事務局長、駒岡地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、鶴見区役所